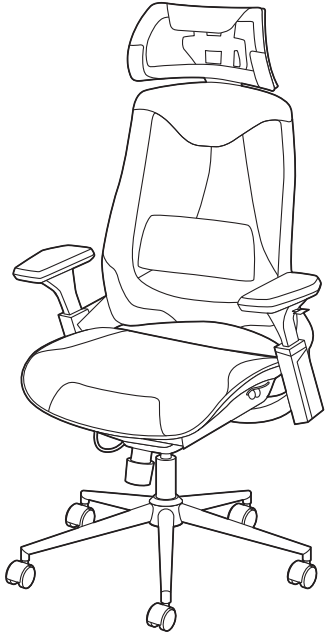


この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。  
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立てください。  
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

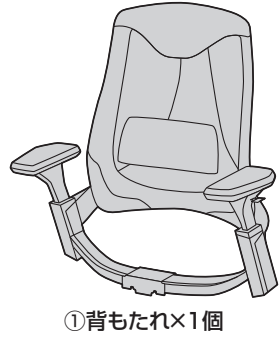
**組立説明書は組立後も  
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に  
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

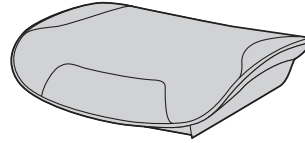
★用意していただくもの……プラスドライバー  
手袋(組立時のケガ等を防ぐために必ず着用してください)



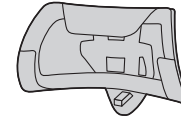
**組立て部品**



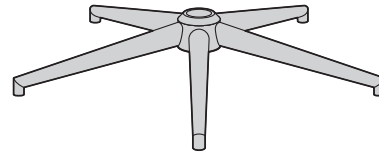
①背もたれ×1個



②座面×1個



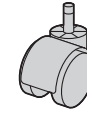
④ヘッドレスト×1個



③レッグフレーム×1個



⑤ガスシリンダー×1本

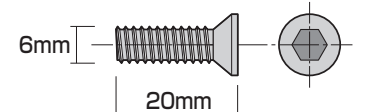


⑥キャスター×5個

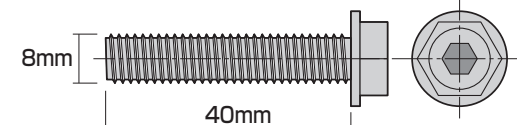


⑦六角レンチ(5mm)×1本

**使用ボルト**



⑧ボルトA×1本(M6×20)



⑨ボルトB×4本(M8×40)

※部品の欠品や破損があった場合は、品番(150-SNCL030など)と  
上記の部品番号(①~⑨)と部品名(キャスターなど)をお知らせください。

**チェアの品質表示**

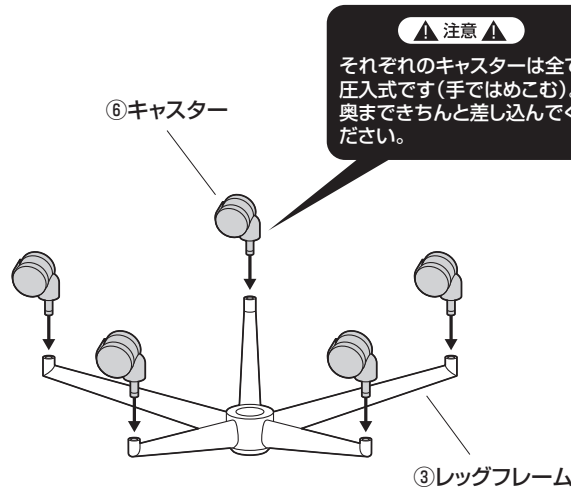
構造部材：座部、背もたれ部、脚部/スチール、PP、ナイロン  
キャスター部/PU

張り材：メッシュ

**▲ 使用上の注意 ▲**

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
  - 滑りやすい床面で使用しないでください。
  - 用途以外で使用しないでください。
  - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
  - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
  - 座面や肘あての上に登らないでください。転倒の原因になります。
  - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
  - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
  - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3~4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
  - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
  - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

**1 レッグフレームにキャスターを取付けます。**



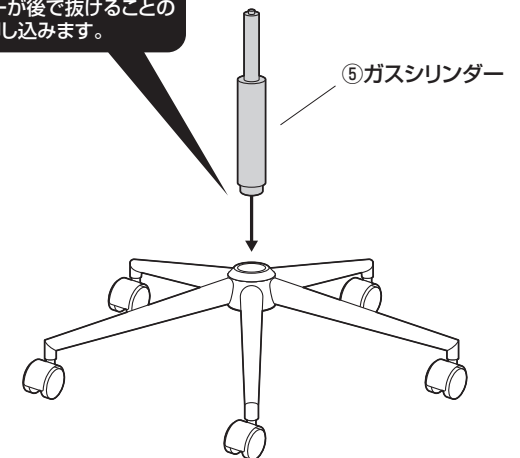
**▲ 注意 ▲**

それぞれのキャスターは全て  
圧入式です(手ではめこむ)。  
奥まできちんと差し込んでく  
ださい。

**2 レッグフレームをひっくり返し、  
ガスシリンダーを取付けます。**

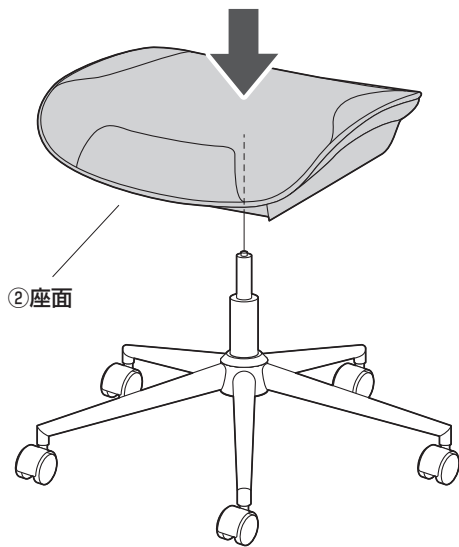
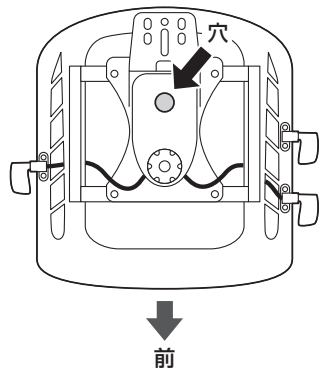
**▲ 注意 ▲**

ガスシリンダーが後で抜けること  
ないように、押し込みます。



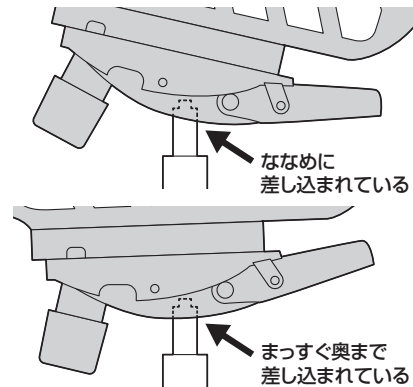
### 3 ガスシリンダーに座面を差し込みます。

下から見た図  
座面の下の穴に差し込みます。



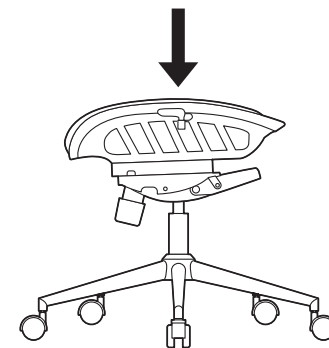
▲注意▲

座面ブラケットをガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。  
座面ブラケットがななめに差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



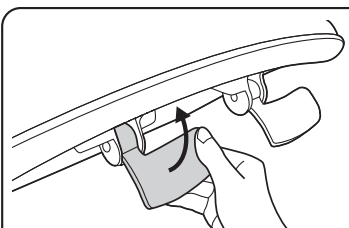
※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

座って押し込む

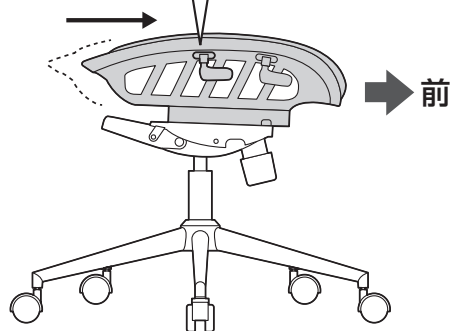


※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。  
※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。  
※体重の軽い方では、ガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。  
※固定が不十分だと、チェアを持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。

### 4 座面を前にスライドします。



後側のレバーを矢印の方向へ引くと、座面を前にスライドできます。



▲注意▲

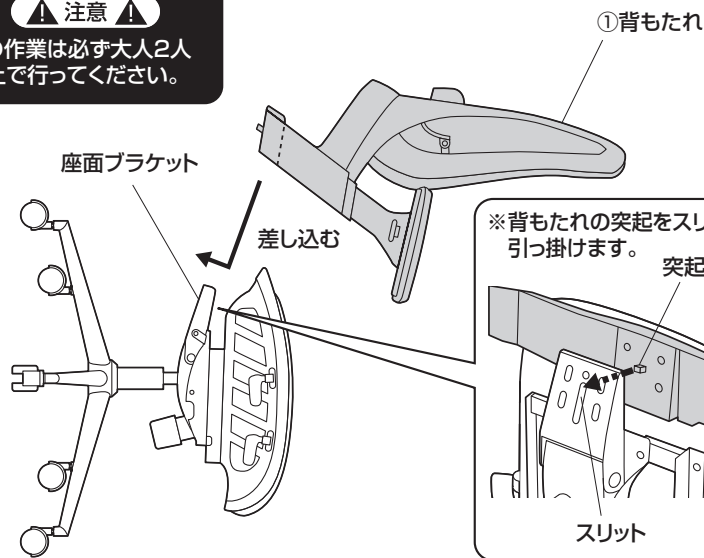
可動部で指などをはさまないように十分ご注意ください。

### 5 本体を横にして、背もたれを取付けます。

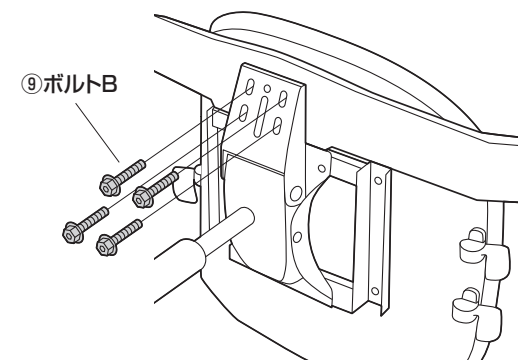
①座面ブラケットに背もたれを差し込みます。

▲注意▲

この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

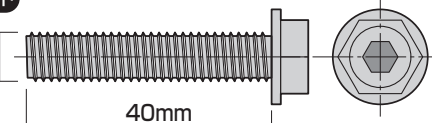


②ボルトBで固定します。



使用ボルト

8mm

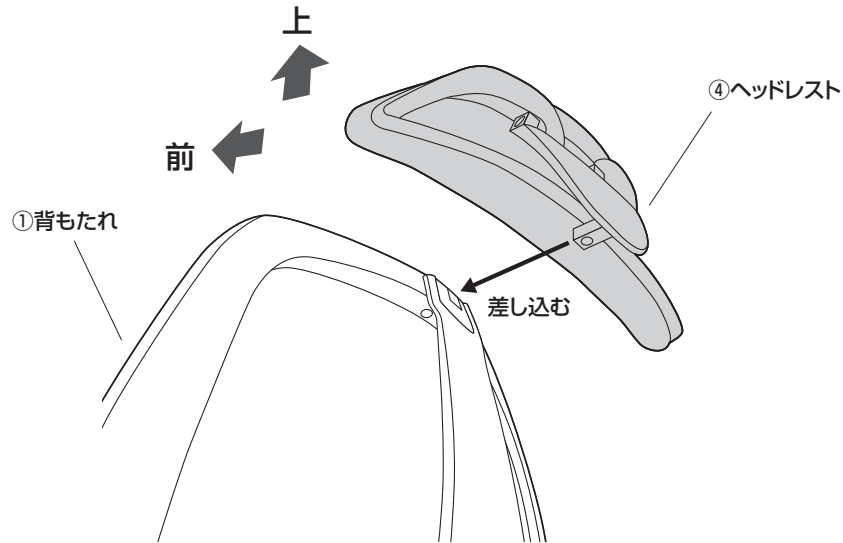


40mm

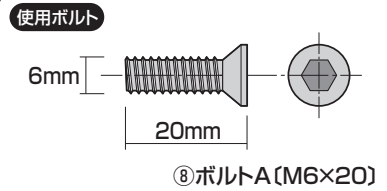
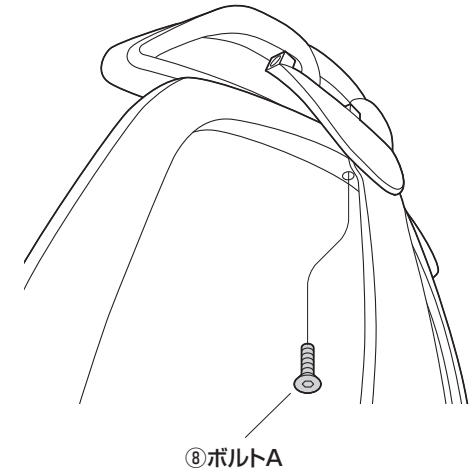
⑨ボルトB (M8×40)

## 6 本体を起こして、ヘッドレストを取付けて完成です。

① 背もたれにヘッドレストを差し込みます。

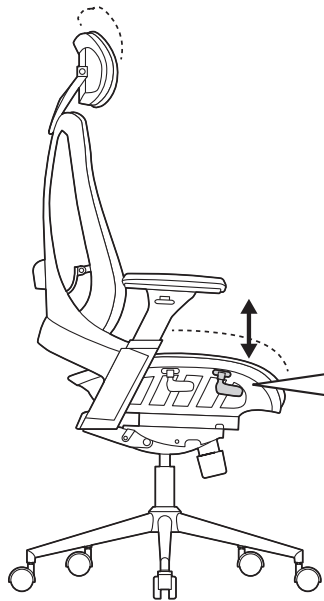


② ボルトAで固定します。



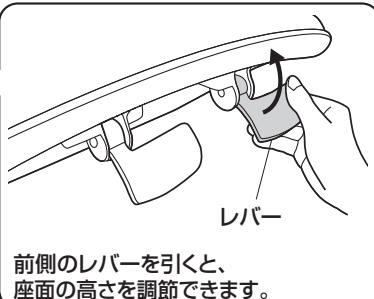
### 座面の調節方法

<高さの調節>



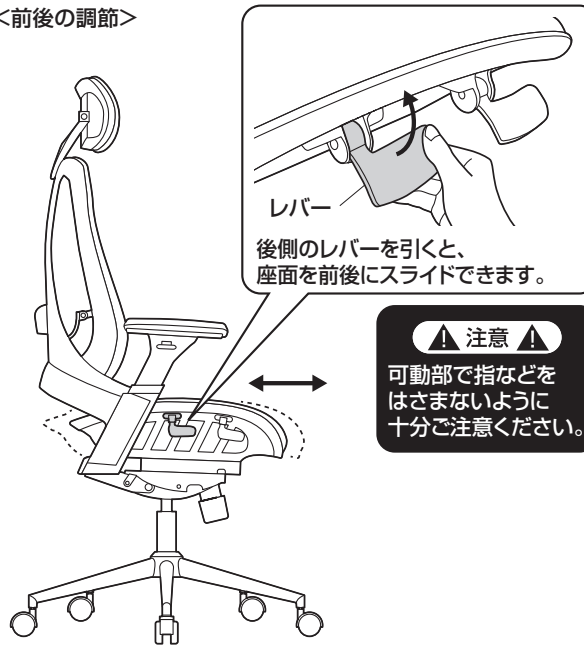
▲ 注意 ▲

レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面を差し込み直してください。



前側のレバーを引くと、座面の高さを調節できます。

<前後の調節>



レバー

後側のレバーを引くと、座面を前後にスライドできます。

▲ 注意 ▲

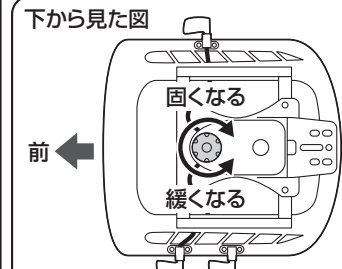
可動部で指などははさまないように十分ご注意ください。

### ロッキングの使用法

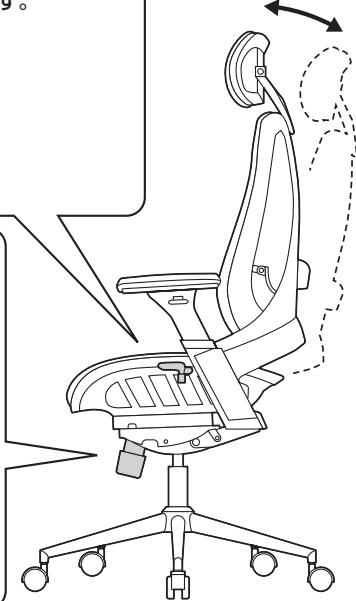
左側のレバーを引くと、ロッキング機構が働きます。下げると角度が3段階で固定されます。



下から見た図



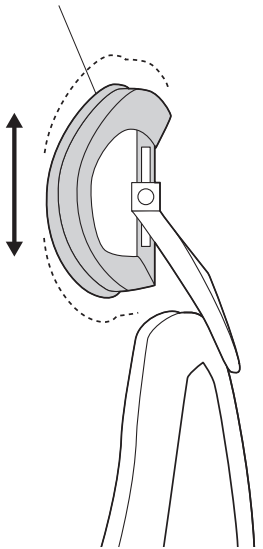
下から見て、ツマミを時計回りに回すとロッキングが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。



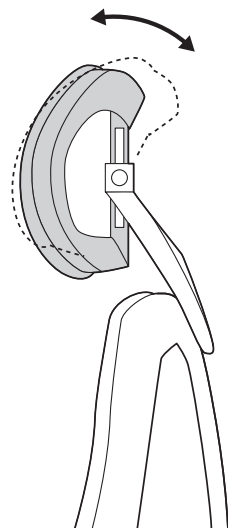
## ヘッドレストの調節方法

### <高さの調節>

5段階で調節できます。



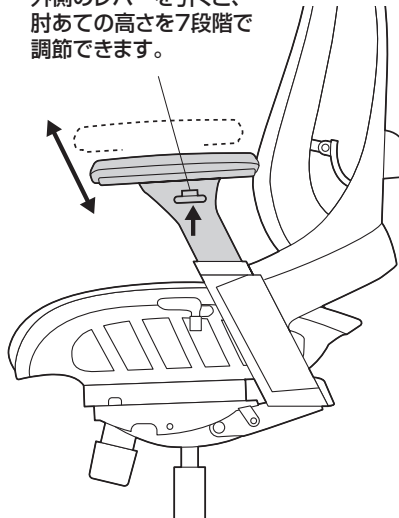
### <角度の調節>



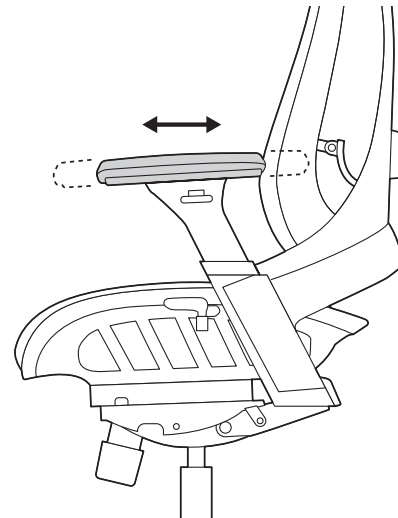
## 肘あての調節方法

### <高さの調節>

外側のレバーを引くと、肘あての高さを7段階で調節できます。

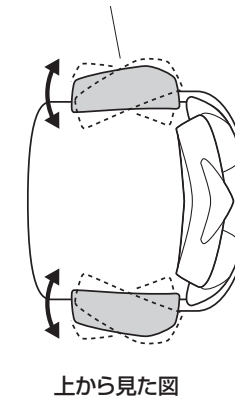


### <前後の調節>



### <角度の調節>

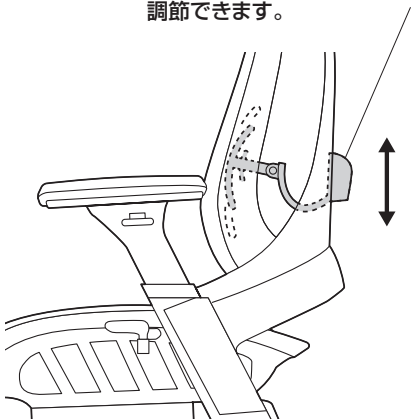
3段階で調節できます。



## ランバーサポートの調節方法

### <高さの調節>

背面のツマミをスライドさせると、ランバーサポートの高さを11段階で調節できます。



### <角度の調節>

2段階で調節できます。

